

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社積水化成品天理		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 632-8505 奈良県天理市森本町670	
本票作成	部署名：岡山製造部 製造グループ				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	プラスチック発泡製品の製造 従業員：21名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山製造部		岡山県笠岡市用之江170-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(令和 1 年度)
	4,077 t CO ₂	4,225 t CO ₂	3,873 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	岡山製造部	4,225 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 令和 1 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	2.6 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30)年度	目標年度
		0.358	0.349	0.340
	t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

設備改善や更新を進めてきたが、やり尽くした感があり大幅な省エネは期待できない状況となったが、省エネ法に基づくエネルギー原単位では平成30年度2.6%の減少、温室効果ガス排出量については平成26年度比3.6%増加の結果となった。夏場の猛暑に対抗し工場空調チラーの電力削減に注目し、圧縮機の稼働低減装置の設置運用を行ったことで大幅な電力削減が出来た。またこれは冬場の暖房にも効果を発揮したことでエネルギー原単位の良化に繋がったと考えております。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備。
- ・製造部長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進。
- ・コスト検討会を毎月開催し、省エネの効率的推進を図る。
- ・改善活動や提案制度により、小集団、個人レベルでの省エネ、環境改善を推進。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山製造部	(平成30年度実施分) 1) LED照明導入による電力削減 2) エアー漏れ対策によるコンプレッサー電力削減 3) 空調エアハンモーター更新による高効率モーター化 4) 工場空調チラー設備の圧縮機稼働抑制装置設置 (今後実施予定分) 1) LED照明導入による電力削減 2) 回収品用押出モーター更新による高効率モーター化 3) 保温ジャケット設置による消費電力削減 4) 工場空調チラー設備の圧縮機稼働抑制装置の制御率見直し

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・全社共通の「環境報告書(年1回発行)」では、電力・蒸気・用水の使用量や原単位、省エネルギー対策などを紹介している。また、その内容をホームページへも公開している。
- ・社員教育等において、アイドリングストップなどのエコドライブの啓発を実施。